

KANSAI Univ. News

関西大学通信

2010年
3月15日
第375号

The first issue was published on June 19, 1969 and renewed on October 1, 2009.

■特集

祝卒業！卒業生×学長座談会

みなさんへのメッセージ

■学生広報スタッフ企画

- ありがとう！関西大学
- 社会に羽ばたけ関大生！

■Kaisers 飛躍

今年度大舞台で活躍した関大スポーツアスリート



昨年度の卒業式の様子



THINK × ACT
KANSAI
UNIVERSITY

祝卒業！卒業生×学長 座談会
～みなさんへのメッセージ～



座談会出席者
楠見晴重学長
堀内亜希さん
 (大学院心理学研究科M2)
大館賢二郎さん
 (工学部4年次生、体育会
 アメリカンフットボール部前主将)
平岡菜穂さん
 (総合情報学部4年次生)

開催日:2010年2月12日
 開催場所:関西大学会館

卒業おめでとうございます。

卒業を迎えるにあたり、いざ関大生活を振り返ると、「関大だからこんなことができた！」

「もっと大学生活をこうしておけば良かった…」といったエピソードがあるのではないのでしょうか。

今回は、楠見晴重学長と3人の卒業生が座談会を行いました。学長からは卒業するみなさんへのメッセージを贈ります。

これまでを振り返って

▶まずは堀内さん、これまでを振り返って、
 関西大学・関西大学大学院で過ごした学生
 生活についてお聞かせください。



堀内亜希さん

堀内:私は学部時からあわせて6年間、関西大学・
 関西大学大学院でお世話になりました。

最初の4年間は自分探しと言いますか、サークル活動も特にしていませんでしたので、自分のしたいことを見つけることと、心理学の勉強に力を入れました。

3・4年次生の時に犯罪、非行に関する心理学について興味を持ち始めまして、その頃から犯罪心理学に特化して勉強しました。

大学院に入学してからの2年間は、その興味を深める時期でした。犯罪者を捕まえるのか、更生させるのかということにさらに突き詰めた結果、心理学の中でも更生の世界に興味を沸き、その勉強に専念しました。

▶高槻キャンパスにある総合情報学部で学ばれ、システムエンジニアとして社会人生活を送る予定の平岡さんは、どのような大学生生活を送りましたか？

平岡:私はコンピュータのこと、特にインターネットについて勉強したいと思い、総合情報学部に入學しました。高槻キャンパスは、勉強に必要な機材などが充分そろっていて、システムエンジニアに必要な資格を取るために集中できる環境が整備されていました。

また、大学でしかできないことをしようと考えていたので、ロシア語を主選択して勉強しました。そのほかにも1年間だけです学園祭の実行委員として活動したり、学生広報スタッフとして広報誌を作成したり、またボランティア活動などに参加するなど、勉強以外でも幅広く課外活動に携わることができました。

▶今年大活躍されたアメリカンフットボール部前主将の大館さんはどんな4年間でしたか？

大館:私は4年間、本当にアメフト中心の大学生生活を送ってきました。関大はアメフトでのスポーツ推薦入試枠が少なく、今までは他のスポーツをしていて大学に入学してアメフトに転向したというような選手もいます。

強い選手で固めているチームという感じではなく、努力や考え方によっては強いチームにも勝てるという意識をもって頑張りました。今年はその努力が実を結び、幸いにも良い結果を残せたことがよかったです。

楠見学長:10月に学長に就任してからは、立命館大戦をはじめ、ほとんどの試合を観戦し、応援しました。主将として62季ぶりに全国制覇を成し遂げたということは、非常に充実した最終学年を送られたのではないのでしょうか。そういった意味で関大での4年間は、大館さんの人生の中でもかなり印象に残る4年間だったのではないですか？



大館賢二郎さん

大館:はい。本当に偶然と思いますが、私がキャプテンとして、学生日本一になったということは運が良かったと思います。

楠見学長:アメフトでも活躍されていますが、もちろん大学の授業もある中で、大館さんは工学部に在籍しているということもあり、実験など単位を修得するにあたって勉学とスポーツの両立は大変だったと思います。4年間で卒業されるということは、文武両道を心掛けておられたということですね。

キャンパス生活について

▶高槻キャンパスでよかったと感じるところは何ですか？

平岡:高槻キャンパスの良いところは、学部での学習や課外活動に好きなだけ挑戦でき、やりたいことに集中できる環境や設備が整っているということが一番の魅力だと思います。

キャンパス内にはセミナーハウスのみならず、アイスアリーナや馬場もありますし、C棟(スタジオ棟)でパソコンが自由に使えるなどかなり充実しています。

また、MacintoshやWindows、UNIXなど豊富な機材やOSがそろっていて自由に使えることが魅力でした。

▶千里山キャンパスでよかったと感じることは何ですか？

堀内:大学内で、公務員試験の対策が行える環境が整備されている大学は少ないのではないかと思います。そういう意味で、関西大学にはエクステンション・リードセンターが身近にあり、相談できたことは私にとって大きな存在でした。エクステンション・リードセンターで出会った先生がとても素晴らしい先生だったことや、職員の方にもお世話になったことに感謝しています。

最初は不安もありましたが、エクステンション・リードセンターでは必要な情報収集もしてくれまし、最後まできちんと対策を立ててくれました。国家I種試験になると、1次試験、2次試験、官庁訪問というステップを踏んでいきますが、最後の最後まで、きちんとフォローしていただきました。

楠見学長:エクステンション・リードセンターのサポートでは、何が一番役に立ちましたか？

堀内:そうですね。私は文系なので数的処理という科目がどうしても苦手な分野だったのですが、数学の知識があまりなくてもできるように、教えていただけたことが役に立ちました。

楠見学長:実は私が大学院生だった時には、エクステンション・リードセンターはありませんでしたが、「行政試験受験研究会」という、主に公務員をめざす文系の学生に対し、勉強を教える研究会がありました。そこで過去の問題をみんなで解いたりしていたのですが、数的処理をなかなか教える人がいないということで、大学院生だった時に手伝ってほしいと借り出された経験があります。総合情報学部では、しっかりと数学的な勉強をされているのではないですか？



平岡菜穂さん

平岡:そうですね。基礎数学から応用数学も教養の授業の中で学べますし、それ以外にもCGなどの授業でも数学の知識は関係していくので、常に必要でした。

楠見学長:大館さんは工学部に在籍しているので数学は得意でしょう？アメフトでは練習で戦術的なフォーメーションなどを考えるので、どちらかという論理的な思考が必要ではないですか？

大館:はい。そうですね。論理的な思考は学部での研究はもちろん、スポーツの面においても必要とされました。

課外活動について

▶大館さんはアメフトの専用グラウンドがないという状況で、効率的な練習を図ってきたと思いますがどのように練習を工夫していたのですか？

大館:グラウンドを使える時間内には効率的に練習に取り組みました。他大学と差をつけるなら、練習時間外でその差を埋めるしかないと考え、筋トレや食事で体重を増やしました。体づくりをしかりすることを中心にメニューを考え体力強化をし、作戦会議をしながら頭の整理をするなどを毎日積み上げ、強豪大学との能力差を努力して少しでも埋めようと頑張りました。

▶関大のように、ミーティングをしながら食事をするということは他大学のクラブではありますか？

大館:他大学でもミーティングをしながら食事をするところもあるように聞いていますが、関大では私が1年次生の時から継続して行っています。食べられないくらいの量が一度にでてきますが、アメフトは体が資本なので、体を大きくするためのメニューを部員全員で食べます。みんな本当にびっくりするくらい食べますよ。

楠見学長:毎日牛乳1リットル飲まれるのですか？

大館:はい。1人で2リットル飲む人もいます。運動後の1時間内をゴールデンタイムと呼び、その時間に集中して体づくりのために、ひたすら食べるようにしていました。この食事ミーティングをしたことで、私はこの1年間で10キロ体重を増やしました。

大学生活について

▶みなさんはこれから社会人になれるわけですが、大学生活でやり残したことはありますか？

堀内:私は大学院に入学してからも、このまま研究を続けるか、卒業して就職するのか悩んだ時期がありました。

このたび、今までしてきた研究につながる就職先が見つかったのでよかったものの、このまま研究を続けたいという気持ちは少なからず残っています。

平岡:特にありませんが、あまりに手広くいろいろなことに挑戦しすぎたので、もっと1つに絞ってもよかったかなとも思います。しかし悔いは残ってません。

大館:私はやはり、アメリカンフットボールで真の日本一になりたかったです。学生時代に日本一になることが目標だったので、社会人日本一のチームと対戦したライスポウルに勝って真の日本一になるという結果に結びつけることができなかったことは非常に心残りです。

▶卒業生から、後輩のみなさんへのメッセージをお願いします

大館:サークルでもいいですし、アルバイトでもいいですし、勉強でもいいのですが、何か一つを



楠見晴重学長

極めて、一生懸命頑張って頂点をめざすことが大切だと思います。人の教えを聞いたり、トップクラスになるための努力をしたり、目標を持ってどんどんチャレンジして、失敗してもいいから挑戦する。何からすればいいかわからなければ、まずは自分の興味のあることや、好きなことが何なのかを突き詰めてみてはどうでしょうか。自分がこれだと思うことに会ってほしいと思います。

堀内:大学生活は、人生の中でも最大の自由時間が用意されていると思います。その自由時間を有効に使ってほしいです。目標を見つけることも大切です。目標を見つけるために自分で行動することはもっと大事なことだと思います。ただ当たり前前に大学に通うだけでなく、いろいろな人に会ったり、いろいろな思いに触れてほしいです。大学の授業の中にも将来につながるヒントがたくさん隠されていると思うので、自分の目標をみつけるためにも、何事にも一生懸命に取り組むことが大切だと思います。

平岡:好奇心だけは忘れないようにしてほしいです。自分がすごく気になるなどか、興味があると思うことは、何事にも飛びついて挑戦して経験するという気持ちを忘れないでほしいです。学生時代はあっという間に過ぎるので、自分がやりたいことや目標を一つ見つけるだけでも有意義な学生生活を送れるのではないかと思います。

学長からみなさんへ

▶最後に、学長から卒業生に対するメッセージをお願いします

楠見学長:みなさんは4月から新たなステージが始まるということで、一抹の不安もあると思います。それに対して、私の経験から思うことは、常に未来志向を持ち、前向きにすべて考えて行動することが大事だと思います。

特に卒業してからは判断に迷うこともあるだろうし、また新しい社会人生活を前に不安なこともあるだろうし、仕事をしていると自分の知識がなぜこんなに足りないのだろうと思う時もあると思います。大学でもっと勉強しておけばよかったということは誰しもが感じることで。やはり、関西大学で学んで卒業して社会に出たというひとつの「関大のアイデンティティ」を持って、未来志向の心意気でみなさんの進まれる各分野で、ぜひ頑張ってください。今後のみなさんの活躍を期待しています。

▶本日はありがとうございました

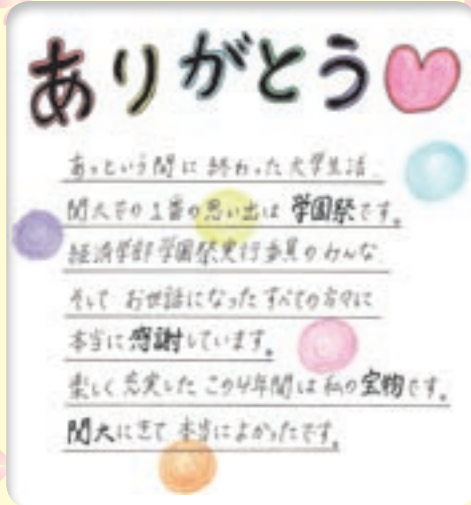
卒業生から
関西大学へ

ありがとう！関西大学

卒業するみなさんを代表して9名の方に、関西大学での4年間を振り返って、その想いを直筆のメッセージに綴っていただきました。



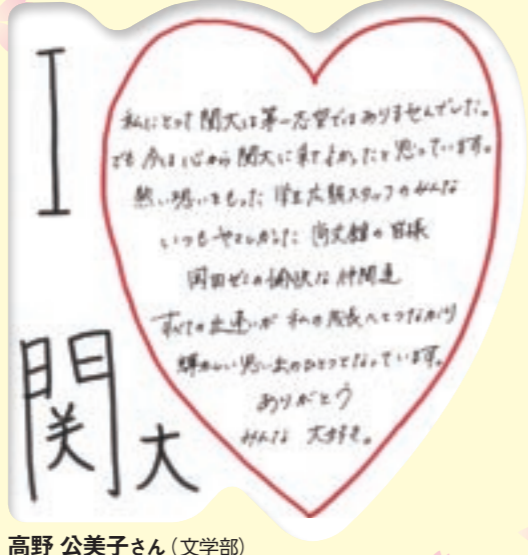
清水 啓記さん (法学部)
落語大学



遠藤 亜祐美さん (経済学部)
経済学部学園祭実行委員会



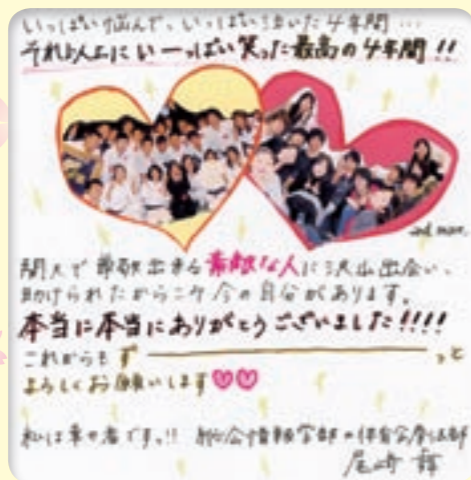
國重 亜希さん (社会学部)
大西正曹教授ゼミ



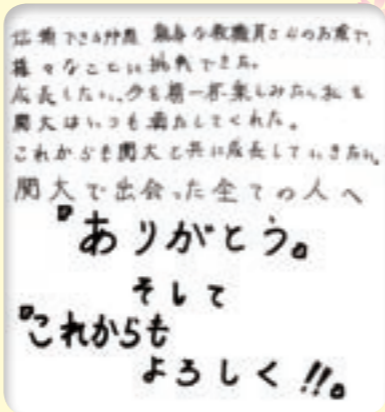
高野 公美子さん (文学部)
SA、学生広報スタッフ



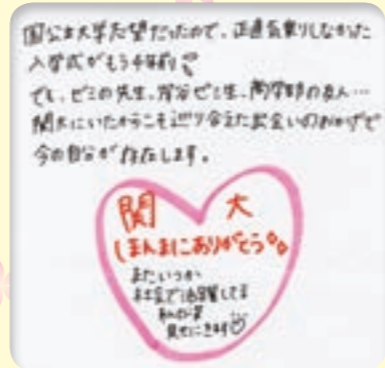
栗原 茉莉さん (商学部)
岸谷和広准教授ゼミ



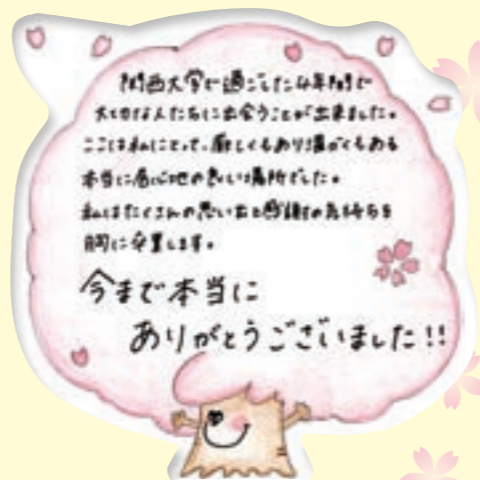
尾崎 舞さん (総合情報学部)
体育会拳法部



松田 優一さん (文学部)
ピア・コミュニティ運営本部
文学部祭典実行委員会



笠井 達裕さん (商学部)
体育会サッカー部



小野寺 佳奈さん (工学部)
SA、入試広報スタッフ

OB・OGから
卒業される
みなさんへ

社会に羽ばたけ関大生！

学生広報スタッフが取材を行い、さまざまな分野でご活躍されているOB・OGから応援メッセージをいただきました。

公立中学校教員
野瀬 彰さん (2000年3月法学部卒業)

主な業務内容

学級担任と教科指導 (授業) が主な業務内容です。その他にクラブ指導や、生活指導などの学校業務も担当します。

—学生と社会人の違いについて教えてください。

自分の行動すべてに責任が生まれることです。特に公立学校教員は、仕事だけでなく、普段の生活も含めて自覚を持って行動しなければなりません。

—仕事のやりがいを教えてください。

中学生は、まだまだ未熟です。しかし、素直な心を持ち、多くの可能性を秘めています。その心に浸る指導ができ可能性を導き出せたときにやりがいを感じます。

—社会人になってから失敗したことはありますか？

自分の何げない一言や行動が、生徒を傷つけていたことです。自分では、良かれと思ってやったことが、相手に伝わっていなかったことがあります。

もっと相手のことを考えて行動するべきだと感じました。



—これから社会人になる
関大生にメッセージをお願いします。

関大で学んだことに自信と誇りをもって社会に出てください。若いフレッシュなみなさんに期待しています。さわやかな関大旋風を吹かせましょう。

広告業界勤務
藤井 耕平さん (2009年3月法学部卒業)

主な業務内容

主に、テレビやラジオをはじめとしたメディアに関する企画業務やイベント業務を担当しています。

—学生と社会人の違いについて教えてください。

責任の重さです。学生時代は、失敗や苦勞をしてもそれは自分自身に関する問題でした。しかし、社会人になってからの失敗は、自分自身だけの問題では済まず、お客様はもとより、社内外の関係者すべてに迷惑をかけてしまいます。

—社会人になってから嬉しかったことはありますか？

自分の言葉でプレゼンテーションを行い、相手の理解を得ることができたことです。また、そのときの先輩のちょっとした一言が嬉しかったですね。決して「よくやった」とは言ってくれませんが、「前よりマシ」「会話になっていた」と声をかけてくれたときは嬉しかったです。

—社会人になってから苦勞したことは何ですか？

コミュニケーションです。自分では理解している相手に伝わっていないことがあり、それが結果的には、業務の進行を乱すことにつながってしまいます。社会人になってからは、とにかく人と接する仕事ばかりですので、コミュニケーションの難しさを痛感しています。

—これから社会人になる関大生にメッセージをお願いします。

社会人になるということは、いよいよ一人前になるということです。辛いこともありますが、学生時代とは違った経験ができるので、思わぬ自分に出会うこともあります。今の熱い志を忘れずに頑張ってください。



クレジット・信販・リース業界勤務
川合 智史さん (2006年3月商学部卒業)

主な業務内容

お客様情報 (住所や口座など) のメンテナンスを行う部署にて、お客様に常に最新の情報をご登録いただくために、さまざまな方法 (ホームページ・紙媒体・電話など) を検討・実施することが主な業務です。

—学生と社会人の違いについて教えてください。

幅広い年代の人と同じ目的に向かって関わりを持つことが一番の違いだと思います。20歳の後輩から60歳ぐらいの上司まで、さまざまな考え方をを持った社員が同じ目標に向かって一緒に仕事をします。お互いの考え方の違いに戸惑うこともあるかと思いますが、自分の考えの幅を広げるチャンスだと思います。

—社会人になってから失敗したことはありますか？

入社してすぐに、在庫管理を担当していた印刷用紙を自分が切らしてしまっていたために、お客様への郵便物が印刷できないという失敗をしたことがあります。そのとき、職場の同僚が夜遅くまで代替となる物を探してくれたり、落ち込む私をご飯に誘ってくれたりしました。仕事の面だけではなくメンタル面でもフォローしてくれることに感謝しています。

—これから社会人になる関大生にメッセージをお願いします。

大学とは違う世界を楽しんでください。社会人だからできることがたくさんあります。また、さまざまな価値観や考えを持った人に出会うことができます。ぜひその環境を楽しんでください。大学で学んだことは、直接自分の業務に直結してなくてもどこかで必ず役に立ちます。大学で学んだことを活かし、自分の想いを社会で実現してください。



化学メーカー勤務
榊原 千礼さん (2006年3月工学研究科修了)

主な業務内容

膜・水処理事業部に所属。排水処理や食品・医薬など、さまざまな用途に用いられる濾過膜の開発に携わっています。

—学生と社会人の違いについて教えてください。

仕事が生活の大部分を占めるようになり、自由に使える時間が大幅に減りました。しかし、その分メリハリのある生活を心掛け、空いた時間は趣味や自己研鑽などに有効に使っています。

—社会人になってから嬉しかったことはありますか？

ある海外のお客様に試作品の評価をしていただいたとき、最初は良い返事を貰えませんでした。2年越しで何度も改良を繰り返したところ、最後には「I am impressed!」と言ってくれたいざい嬉しかったです。

—社会人になってから苦勞したことはありますか？

開発品を工場でデモ製造したとき、ある処理工程がどうしても上手くいかず、丸1ヵ月間、毎日何度も工場に通い、原因究明に努めました。心身共にかなり疲勞しましたが、苦勞の末、対策が見つかりました。

—これから社会人になる関大生にメッセージをお願いします。

社会人は、ときに辛いこともありますが、自分の仕事を通して会社や社会に貢献できるということは、非常に大きなやりがいがあり、今より確実に成長できると思います。臆せず、新しい世界へ羽ばたいてください。



明日を担う 明日を拓く 卒業生のみなさんへ

図書館

「図書館利用」

卒業生が本学図書館で図書を借りるには、以下の利用券の交付手续が必要です。①申込期間と場所：本年度の卒業生は4月1日(木)以降に千里山キャンパスの総合図書館で受付。②申込方法：申請書に記入し現住所を確認できる書類(運転免許証・健康保険書等)の提示と交付料金1,000円が必要です。③利用券の有効期限：当該年度内ですが、更新の手続(無料)をすると次年度以降の継続利用が可能です。

サービス内容は①館外貸出は5冊2週間以内(試験期は制限あり)、②複写(図書館資料のみ)③オンラインサービス(Web上で予約・利用状況照会が可能)の利用などです。

(図書館事務室)

キャリアセンター

卒業生のみなさん、卒業後は、みずから決めた目標に向かって一歩ずつ着実に前進していきましょう。

卒業後の進路(就職先等)をキャリアセンターに報告していない人は、至急届け出てください(KIPSから入力することもできます)。

キャリアセンターでは、学生の就職活動時に企業研究の一環として、OB・OGを訪問することを勧めています。今後みなさんは後輩の就職活動について相談を受けることがあると思いますが、自分自身の経験を活かした助言をぜひお願いします。(問合せ先：キャリアセンター 電話06-6368-0162)

また、現在就職活動を続けている人に対して、キャリアセンターでは卒業生就業支援室を設置して、卒業後も支援していきますので、気軽に相談に来てください。(問合せ先：卒業生就業支援室 電話06-6368-0345)

(キャリアセンター)

学生センター

奨学金返還は、あなたの責任 あなたの義務

卒業するみなさんのなかには、日本学生支援機構、関西大学、地方自治体等の奨学金の貸与を受けながら、正課や課外活動に励んできた人も多いことでしょう。在学中に貸与を受けた奨学金が先輩の返還金により運用されていたのと同様、今後はみなさんからの返還金が先輩への奨学金の原資となります。

返還方法等については、それぞれの奨学金ごとにすでに説明会が実施されており、「返還誓約書」の提出および「返還のしおり」等の配付も終了し、十分に理解していることと思います。

返還の期日が近づくと、奨学生であったみなさんの手元には「振替案内」等が送付されます。返還関係書類が手元に届かないために、連帯保証人に迷惑をかけたり、延滞利息を加算されたりすることのないよう、卒業後に異動(住所・氏名・連帯保証人の変更等)があれば、すみやかに変更届を提出してください。

長期にわたり著しく返還を怠っている場合は、法的手段に訴えることも含め、厳しい処置がとられます。

また、日本学生支援機構は、延滞者への各種ローン等の過剰貸付を抑制し多重債務化への移行を防止する観点から、「個人情報情報機関」に加盟しており、延滞者に限って、その情報が個人情報情報機関へ登録されます。

卒業後の返還計画をしっかりと立て、延滞しないよう注意してください。

(学生生活課)

返還額と返還期間の概要 ～平成18(2006)年度入学生の場合～

◆日本学生支援機構奨学金

1年次生から4年次生まで奨学生であった場合の例(45カ月分)

種別	貸与月額	貸与総額	返還総額	返還月賦額	返還回数(期間)
第一種 (無利子)	30,000円	1,350,000円	1,350,000円	9,375円	144回(12年)
	54,000円	2,430,000円	2,430,000円	13,500円	180回(15年)
	64,000円	2,880,000円	2,880,000円	15,000円	192回(16年)

1年次生から4年次生まで奨学生であった場合の例(48カ月分)

種別	貸与月額	貸与総額	返還総額(元本+利息)	返還月賦額	返還回数(期間)
第二種 (有利子)	30,000円	1,440,000円	1,761,917円	約11,293円	156回(13年)
	50,000円	2,400,000円	3,018,568円	約16,769円	180回(15年)
	80,000円	3,840,000円	5,167,586円	約21,531円	240回(20年)
	100,000円	4,800,000円	6,459,510円	約26,914円	240回(20年)
	120,000円	5,760,000円	7,751,445円	約32,297円	240回(20年)

(注)年利率3.0%(上限)で貸与されたものとして計算しています。

◆関西大学貸与奨学金(在学中の貸与額によって異なる)

貸与総額	返還年賦額	貸与総額	返還年賦額
200,000円以下	50,000円	900,100 ～1,200,000円	100,000円
200,100 ～300,000円	60,000円	1,200,100 ～1,600,000円	120,000円
300,100 ～600,000円	70,000円	1,600,100 ～3,000,000円	150,000円
600,100 ～900,000円	90,000円	3,000,100円以上	貸与総額の 20分の1

(注)貸与総額を返還年賦額で除し、返還年賦額未満の端数が生じる場合、その端数は最終の返還年賦額に加算します。ただし、その端数が60,000円を超えるときは、その金額を最終年賦額とします。また、貸与総額が3,000,100円以上で返還年賦額に1,000円未満の端数が生じる場合は、その端数を最終の返還年賦額に加算します。

平成21年度退職者

平成22年3月31日付をもって退職する教育職員および事務職員は次のとおり(敬称略)。

(教育職員)

【文学部】	伊藤 誠宏 入子 文子 白藤 一郎
【経済学部】	敦賀 貴之 元木 久
【商学部】	鍛冶 邦雄 永沼 博道 横田 茂
【社会学部】	大西 正曹
【政策創造学部】	一圓 光瀾
【総合情報学部】	菅 知之 宮下 文彬
【システム理工学部】	植村 知正 栗栖 忠 桜井 篤 堀井 健 山野 隆章
【環境都市工学部】	中井 暉久
【化学生命工学部】	浦上 忠 辰巳 正和 三宅 秀和
【法科大学院】	栗原 宏武

(事務職員)

【理事長付】	大畷 征次
【総務局付】	飯田 義彦
【人事課】	三田 房子
【高中幼事務室】	中川 敏子
【学長室】	市川 明
【学事局(教育推進担当)】	兵庫 正寿 桑崎 隆光 山下 直司
【学生生活課】	花谷いしづ

高槻ミュージックキャンパス竣工式を挙行

このたび高槻ミュージックキャンパスがJR高槻駅前完成し、2月24日、竣工式を行った。式典には、上原洋允理事長、楠見晴重学長をはじめ、大学および工事関係者のほか来賓など約330人が出席し、完成を祝った。

校舎棟は、地上13階建(東

館、西館)、校舎延床面積は53,033.96㎡で、東館に初等部・中等部・高等部校舎棟、西館に大学・大学院学舎棟、北館に体育・厚生棟があり、そのほかにグラウンド、災害用備蓄倉庫などを完備している。新年度に向け開校準備が進んでいる。



高槻ミュージックキャンパス外観



テープカットの様子

高槻市民ウィンタースポーツデイを開催

2月20日、高槻市民を招いてのウィンタースポーツデイがアイスアリーナにおいて開催された。

この行事は本学の地域貢献活動の一環として、平成19年から毎年開催されているもので、例年、多くの市民からの参加希望があり、今年も約450人の市民が参加した。

最初に、アイスホッケーのジュニアチームや体育会アイスホッケー部による白熱した試合が行われた。続いて、ジュニアやアイススケート部員によるフィギュアスケートエキシビジョンが披露され、観客は見事なプレーや演技に魅了されていた。

関西大学図書館・早稲田大学図書館の相互利用について

早稲田大学との学術交流協定(平成20年5月13日締結)に基づき、2月15日より本学図書館と早稲田大学図書館は両大学図書館資料の相互利用について便宜提供を行うことになった。

両大学の名誉教授、専任教職員、

大学院生が相手大学図書館での閲覧・複写などを希望する場合は、各大学の発行する身分証明書によって利用することができる。

詳しくは図書館(電話 06-6368-1157)まで。

三大学医工薬連環科学教育研究機構が高槻家族講座「お口スッキリ 健康家族」を開催

2月27日、関西大学・大阪医科大学・大阪薬科大学「医工薬連環科学教育研究機構」が大阪薬科大学で高槻家族講座を開催した。

第1部では、サンスター株式会社の高塚勉氏が「歯とハミガキの話」をテーマに、第2部では、大阪医科大学の島原政司教授が「なぜ歯を磨く」をテーマに講演した。また、こども体験コーナーではサンスター株式会社の協力を得て「ハミガキを作って、味や匂いを感じて

みよう!」を実施し、参加した子どもたちは、「My ハミガキ」を早速味わい、「おいしいっ!」と喜んで歯みがきをしていた。



匂い当てクイズに答える小学生



「My ハミガキ」を作る参加者

堺キャンパス開設準備工事に着工

2010年4月に新しく開校する堺キャンパスでは、開設準備に向けた工事が着工した。

現在、4月に入学する新入生のために、受入準備を着々と整えている。



KUカレンダー³/16-31

日程	イベント・行事名	主対象	問い合わせ先
16日(火)	法学部セミナー(～17日) 小野元之客員教授講演会	高校生 学生・教職員・一般	高大連携センター 会計専門職大学院
18日(木)	法学研究所 第85回特別研究会	学生・教職員・一般	法学研究所
20日(土)	卒業式	—	学長課
23日(火)	学位(修士・専門職)記授与式 学位(博士)記授与式	—	学長課
25日(木)	経済・政治研究所 第6回公開セミナー	学生・教職員・一般	研究所事務室
27日(土)	オープンキャンパス(フレッシュキャンパス)	主として高校生	入試センター

イベント・行事については、予告なく変更される場合があります。また、今後追加・中止となるイベント・行事もあります。詳細・最新情報については、本学ウェブサイトならびに問い合わせ先のウェブサイトなどで必ず確認してください。

今年度大舞台で活躍した 関大スポーツアスリート

12月



号外



4月



6月



7月



9月



11月



この1年を振り返って

今年度のカイザーズは全国はもとより世界を相手にした活躍が光った。バンクーバー五輪に出場し、男子フィギュア史上初の銅メダルを獲得した高橋大輔さんや7位に入賞した織田信成さんをはじめとして、象徴的なのは62年ぶりに大学日本一を果たしたアメリカンフットボール部。ライスボウルでは惜敗したもの、全国的に話題をさらった。サッカー部もインカレでベスト4進出。Jリーガーを3人輩出し、層の厚さを証明した。

さらに、弓道部女子は創部初のインカレ優勝で快挙を達成。例年、結果を残していた射撃部女子、拳法部、馬術部も期待に応え、全国の頂点に立った。古豪・新鋭のクラブとともに体育会の躍進が続いた1年だった。(関大スポーツ編集部)